

アジャイル開発事業に関する連携協定について

令和4年11月14日に、出雲市、株式会社NTTドコモ及びチーム出雲オープンビジネス協議会の3者でアジャイル開発事業に関する連携協定を締結しました。

1. 連携協定の概要

出雲市、株式会社NTTドコモ及びチーム出雲オープンビジネス協議会は、ニアショア^(※1)によるアジャイル開発^(※2)モデルの確立を連携して取り組むことにより、将来的なりも脱型社会の実現に向けたITエンジニアの育成・確保を図るとともに、ICTを活用した地域課題の解決や地方創生を推進し、雇用創出や活気ある町おこし、企業誘致など活力のある地域社会の実現に取り組みます。

2. 連携・協力事項

- (1) 地域におけるニアショアモデルの策定に関する事項
- (2) ニアショアを実現する環境整備に関する事項
- (3) アジャイル開発人材教育・育成に関する事項
- (4) 人材供給の仕組み作りに関する事項
- (5) 雇用創出や企業誘致等の地域・社会貢献に関する事項

3. 連携により見込まれる効果

株式会社NTTドコモから安定的な開発案件や人材教育のためのノウハウや研修などの提供を受けることによって、出雲市及びチーム出雲オープンビジネス協議会のソフトウェア開発人材の育成や地域経済の発展が見込まれ、将来的なITエンジニアの人材不足を解消するとともに、出雲市のデジタルファースト推進への貢献が期待できます。

チーム出雲オープンビジネス協議会

- 設立目的 主にIT関連業務において共同受注体制を構築することにより、会員のビジネスチャンスの拡大を図り、販売力、技術力の向上を推進し、域内産業の振興や雇用の促進、地域活性化につなげる。
- 設立年月日 平成27年4月1日
- 会員数 21社 (ITエンジニア数：約300人)

※1 ニアショア…都市部の企業が地方の企業にシステム開発などを委託すること。

※2 アジャイル開発…システムやソフトウェアの開発方法の一つ。機能ごとに開発することで仕様変更など顧客ニーズへの対応が柔軟に行え、開発にかかる期間の短縮が可能。